

横須賀市報

号外第 21 号

発行日	発行所	横須賀市小川町11番地 横須賀市役所
毎月	編集兼	横須賀市長
10日	発行人	上地克明
25日	印刷所	(有)宮村印刷所

目 次

告 示

- ◇令和元年度横須賀市一般会計歳入歳出決算ほか6件について..... 1
- ◇令和元年度横須賀市水道事業会計決算ほか2件について..... 4
- ◇令和2年度横須賀市特別会計国民健康保険費補正予算(第2号)ほか1件について..... 12

告 示

横須賀市告示第175号

令和元年度横須賀市一般会計歳入歳出決算、同特別会計国民健康保険費歳入歳出決算、同特別会計公園墓地事業費歳入歳出決算、同特別会計介護保険費歳入歳出決算、同特別会計母子父子寡婦福祉資金貸付事業費歳入歳出決算、同特別会計公債管理費歳入歳出決算及び同特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算は、令和2年10月6日市議会において認定の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和2年10月9日

横須賀市長 上地 克明

令和元年度横須賀市一般会計歳入歳出決算
歳 入

款	項	決 算 額
1	市 税	59,914,803,462 ^円
1	1 市 民 税	27,626,647,654
2	2 固 定 資 産 税	22,868,225,957
3	3 軽 自 動 車 税	542,319,542
4	4 市 た ば こ 税	2,663,030,836
5	5 特 別 土 地 保 有 税	600,000
6	6 入 湯 税	0
7	7 事 業 所 税	1,575,362,700
8	8 都 市 計 画 税	4,638,616,773
2	地 方 譲 与 税	708,812,123
1	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	171,953,000
2	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	495,201,000
3	3 森 林 環 境 譲 与 税	15,557,000
4	4 特 別 と ん 譲 与 税	26,101,000
5	5 地 方 道 路 譲 与 税	68
3	利 子 割 交 付 金	34,295,000
1	1 利 子 割 交 付 金	34,295,000
4	配 当 割 交 付 金	315,814,000
1	1 配 当 割 交 付 金	315,814,000
5	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	189,585,000
1	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	189,585,000
6	地 方 消 費 税 交 付 金	6,636,962,000
1	1 地 方 消 費 税 交 付 金	6,636,962,000
7	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	17,196,088
1	1 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	17,196,088

8	自 動 車 取 得 税 交 付 金	189,677,662
1	1 自 動 車 取 得 税 交 付 金	189,677,662
9	環 境 性 能 割 交 付 金	59,226,000
1	1 環 境 性 能 割 交 付 金	59,226,000
10	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	2,297,606,000
1	1 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	2,297,606,000
11	地 方 特 例 交 付 金	732,593,000
1	1 地 方 特 例 交 付 金	384,333,000
2	2 子 ども ・ 子 育 て 支 援 臨 時 交 付 金	348,260,000
12	地 方 交 付 税	13,350,962,000
1	1 地 方 交 付 税	13,350,962,000
13	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	46,504,000
1	1 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	46,504,000
14	分 担 金 及 び 負 担 金	506,460,787
1	1 負 担 金	506,460,787
15	使 用 料 及 び 手 数 料	3,754,742,884
1	1 使 用 料	2,944,223,304
2	2 手 数 料	810,519,580
16	国 庫 支 出 金	28,023,894,906
1	1 国 庫 負 担 金	18,857,153,865
2	2 国 庫 補 助 金	9,048,834,553
3	3 委 託 金	117,906,488
17	県 支 出 金	8,297,951,147
1	1 県 負 担 金	5,771,664,091
2	2 県 補 助 金	1,643,682,642
3	3 委 託 金	882,604,414
18	財 産 収 入	439,046,126
1	1 財 産 運 用 収 入	139,281,332
2	2 財 産 売 払 収 入	299,764,794
19	寄 附 金	156,251,058
1	1 寄 附 金	156,251,058
20	繰 入 金	5,468,800,517
1	1 基 金 繰 入 金	3,968,800,517
2	2 特 別 会 計 繰 入 金	1,500,000,000
21	繰 越 金	1,840,505,819
1	1 繰 越 金	1,840,505,819
22	諸 収 入	8,357,915,535
1	1 延 滞 金、加 算 金、過 料	149,595,800
2	2 市 預 金 利 子	10,514
3	3 貸 付 金 元 利 収 入	1,831,032,622
4	4 受 託 事 業 収 入	2,481,270,429

5 雑	入	3,896,006,170	
23 市	債	23,498,200,000	
1 市	債	23,498,200,000	
歳	入	合 計	164,837,805,114

歳 出

款	項	決 算 額
1 議 会	費	823,755,833 ^円
1 議 会	費	823,755,833
2 総 務	費	14,938,748,934
1 総 務 管 理	費	12,073,184,319
2 徴 税	費	1,620,057,491
3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳	費	651,569,949
4 選 挙	費	386,761,083
5 統 計	費	65,330,623
6 監 査 委 員	費	135,826,329
7 住 居 表 示	費	6,019,140
3 民 生	費	59,149,310,686
1 社 会 福 祉	費	27,836,991,733
2 児 童 福 祉	費	21,468,026,576
3 生 活 保 護	費	9,841,222,377
4 災 害 救 助	費	3,070,000
4 衛 生	費	7,020,649,275
1 保 健 衛 生	費	7,020,649,275
5 環 境	費	19,315,486,653
1 環 境	費	19,315,486,653
6 労 働	費	210,071,170
1 労 働	費	210,071,170
7 農 林 水 産 業	費	650,216,438
1 農 業	費	133,074,313
2 水 産 業	費	517,142,125
8 商 工	費	3,430,026,488
1 商 工	費	3,430,026,488
9 土 木	費	17,177,635,493
1 土 木 管 理	費	1,153,336,735
2 道 路 橋 り ょ う	費	3,330,443,331
3 河 川	費	246,466,920
4 港 湾	費	1,379,612,306
5 都 市 計 画	費	9,892,870,166
6 住 宅	費	1,174,906,035
10 消 防	費	6,459,933,554
1 消 防	費	6,459,933,554
11 教 育	費	15,304,456,207
1 教 育 総 務	費	3,039,782,530
2 小 学 校	費	4,653,128,890
3 中 学 校	費	3,918,407,241
4 全 日 制 高 等 学 校	費	957,067,891
5 定 時 制 高 等 学 校	費	12,724,028
6 幼 稚 園	費	33,815,083
7 特 別 支 援 学 校	費	186,397,612
8 社 会 教 育	費	1,437,431,327
9 保 健 体 育	費	1,065,701,605

12 災害復旧費	217,054,301
1 農林水産業施設災害復旧費	36,806,366
2 土木施設災害復旧費	180,247,935
13 公 債 費	17,123,392,259
1 公 債 費	17,123,392,259
14 諸 支 出 金	20,620,842
1 放射能測定調査費	20,620,842
15 予 備 費	0
1 予 備 費	0
歳 出 合 計	161,841,358,133

歳入歳出差引残額 2,996,446,981円
うち基金繰入額 1,370,000,000円

令和元年度横須賀市特別会計国民健康保険費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1 国民健康保険事業収入	8,393,208,451 ^円	
1 国民健康保険料収入	8,393,208,451	
2 使用料及び手数料	16,500	
1 手 数 料	16,500	
3 県 支 出 金	31,081,885,148	
1 県 支 出 金	31,081,885,148	
4 繰 入 金	3,289,147,714	
1 一 般 会 計 繰 入 金	3,289,147,714	
5 繰 越 金	4,017,567,875	
1 繰 越 金	4,017,567,875	
6 諸 収 入	79,639,084	
1 延滞金及び過料	20,047,167	
2 市 預 金 利 子	5,339	
3 雑 入	59,586,578	
7 財 産 収 入	10,818	
1 財 産 運 用 収 入	10,818	
8 国 庫 支 出 金	8,376,000	
2 国 庫 補 助 金	8,376,000	
歳 入 合 計	46,869,851,590	

歳 出

款	項	決 算 額
1 国民健康保険事業費	45,456,130,040 ^円	
1 国民健康保険総務費	2,212,050,010	
2 保 険 給 付 費	30,645,987,013	
3 保 健 事 業 費	265,084,422	
4 諸 支 出 金	26,155,994	
5 国民健康保険事業費納付金	12,306,841,783	
6 基金積立金	10,818	
2 予 備 費	0	

1 予 備 費	0
歳 出 合 計	45,456,130,040

歳入歳出差引残額 1,413,721,550円

令和元年度横須賀市特別会計公園墓地事業費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1	使用料及び手数料	251,139,760 ^円
	1 使用料	66,012,750
	2 手数料	185,127,010
2	財産収入	116,597
	1 財産運用収入	116,597
3	繰入金	71,058,000
	1 公園墓地基金繰入金	71,058,000
4	繰越金	57,371,771
	1 繰越金	57,371,771
5	諸収入	879,067
	1 延滞金及び過料	69,700
	2 市預金利子	341
	3 雑入	809,026
	歳入合計	380,565,195

歳 出

款	項	決 算 額
1	公園墓地事業費	301,918,187 ^円
	1 公園墓地事業費	301,918,187
	2 公債費	0
2	予備費	0
	1 予備費	0
	歳出合計	301,918,187

歳入歳出差引残額 78,647,008円

令和元年度横須賀市特別会計介護保険費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1	介護保険事業収入	8,377,889,404 ^円
	1 介護保険料収入	8,377,889,404
2	使用料及び手数料	0
	1 手数料	0
3	国庫支出金	8,196,554,510
	1 国庫負担金	6,334,278,000
	2 国庫補助金	1,862,276,510
4	支払基金交付金	9,094,070,087
	1 支払基金交付金	9,094,070,087
5	県支出金	5,036,547,624
	1 県負担金	4,830,706,969

2 県補助金	205,840,655	
6 財産収入	286,495	
	1 財産運用収入	286,495

歳入歳出差引残額 1,413,721,550円

7 繰入金	5,898,047,000	
	1 一般会計繰入金	5,295,000,000
	2 介護保険給付費準備基金繰入金	603,047,000

8 繰越金	1,756,460,012	
	1 繰越金	1,756,460,012

9 諸収入	12,264,170	
	1 延滞金及び過料	1,222,448
	2 市預金利子	1,015
	3 雑入	11,040,707
	歳入合計	38,372,119,302

歳 出

款	項	決 算 額
1	介護保険事業費	34,009,788,246 ^円
	1 総務管理費	982,197,829
	2 保険給付費	33,027,590,417
2	地域支援事業費	1,216,224,043
	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	650,322,612
	2 包括支援等事業費	565,901,431
3	基金積立金	847,175,762
	1 基金積立金	847,175,762
4	予備費	0
	1 予備費	0
	歳出合計	36,073,188,051

歳入歳出差引残額 2,298,931,251円

令和元年度横須賀市特別会計母子父子寡婦福祉資金貸付事業費歳入歳出決算

歳 入

款	項	決 算 額
1	繰入金	7,970,459 ^円
	1 一般会計繰入金	7,970,459
2	繰越金	6,358,349
	1 繰越金	6,358,349
3	諸収入	118,263,249
	1 市預金利子	80
	2 貸付金元利収入	117,899,862
	3 雑入	363,307
	歳入合計	132,592,057

歳 出

款	項	決 算 額
1	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	45,255,797 ^円
	1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	45,255,797

3 予 備 費	0
1 予 備 費	0
歳 出 合 計	45,255,797

歳入歳出差引残額 87,336,260円

令和元年度横須賀市特別会計公債管理費歳入歳出決算

歳 入		決 算 額
款	項	
1 繰 入 金		17,122,942,828 ^円
1 一 般 会 計 繰 入 金		17,122,942,828
2 市 債		2,141,905,808
1 市 債		2,141,905,808
歳 入 合 計		19,264,848,636

歳 出		決 算 額
款	項	
1 公 債 費		19,264,848,636 ^円
1 公 債 費		19,264,848,636
歳 出 合 計		19,264,848,636

歳入歳出差引残額 0円

令和元年度横須賀市特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算

歳 入		決 算 額
款	項	
1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 収 入		5,272,331,380 ^円
1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 収 入		5,272,331,380
2 使 用 料 及 び 手 数 料		0
1 手 数 料		0

(1) 収益的収入及び支出
収 入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 水 道 事 業 収 益	10,903,220,152	(うち、仮受消費税及び地方消費税 743,526,636円)
第1項 営 業 収 益	9,853,055,788	(" 721,269,640円)
第2項 営 業 外 収 益	1,028,677,355	(" 22,106,971円)
第3項 特 別 利 益	21,487,009	(" 150,025円)

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 水 道 事 業 費 用	9,394,298,824	(うち、仮払消費税及び地方消費税 375,612,846円)
第1項 営 業 費 用	9,150,720,111	(" 373,211,685円)
第2項 営 業 外 費 用	208,171,813	
第3項 特 別 損 失	35,406,900	(うち、仮払消費税及び地方消費税 2,401,161円)
第4項 予 備 費	0	

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資 本 的 収 入	772,425,352	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,577,840円)
第1項 企 業 債 金	654,000,000	
第2項 出 資 金	19,000,000	

3 繰 入 金	898,702,713
1 一 般 会 計 繰 入 金	898,702,713
4 繰 越 金	53,455,672
1 繰 越 金	53,455,672
5 諸 収 入	8,291,037
1 延 滞 金 及 び 過 料	298,000
2 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	7,059,010
3 市 預 金 利 子	75
4 雑 入	933,952
歳 入 合 計	6,232,780,802

歳 出		決 算 額
款	項	
1 後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費		135,232,860 ^円
1 総 務 管 理 費		135,232,860
2 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金		6,067,428,642
1 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金		6,067,428,642
3 予 備 費		0
1 予 備 費		0
歳 出 合 計		6,202,661,502

歳入歳出差引残額 30,119,300円

横須賀市告示第176号

令和元年度横須賀市水道事業会計決算、同下水道事業会計決算及び同病院事業会計決算は、10月6日市議会において認定の議決を経ました。また、令和元年度横須賀市下水道事業会計の利益の処分は、10月6日市議会の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和2年10月9日

横須賀市長 上 地 克 明

令和元年度横須賀市水道事業会計決算報告

1 令和元年度横須賀市水道事業決算報告書

(単位 円)

第3項 負債 担保 金代	99,414,014	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,577,840円)
第4項 固定資産 売却	11,338	

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資本 的 支 出	8,142,794,480	(うち、仮払消費税及び地方消費税 368,108,534円)
第1項 建 設 改 良 費	4,943,220,326	(" 368,108,534円)
第2項 投 資 資 金	2,019,000,000	
第3項 企 業 債 償 還 金	1,180,574,154	

資本的収入額 772,425,352 円が、資本的支出額 8,142,794,480 円に不足する額 7,370,369,128 円は、過年度分損益勘定留保資金 5,008,775,394 円、半原水源系統施設撤去等積立金 2,000,000,000 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 361,593,734 円で補てんした。

2 令和元年度横須賀市水道事業損益計算書

(単位 円)

1 営業 収 益	9,131,786,148	
2 営業 費 用	8,777,508,426	
営業 利 益		354,277,722

3 営業外 収 益	1,006,810,032	
4 営業外 費 用	207,172,645	
経 常 利 益		1,153,915,109
5 特 別 利 益	21,336,984	
6 特 別 損 失	33,005,739	
当年度純利益		1,142,246,354
前年度繰越利益剰余金		0
その他未処分利益剰余金変動額		2,023,666,938
当年度未処分利益剰余金		3,165,913,292

3 令和元年度横須賀市水道事業剰余金計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計
前年度末残高	52,351,152,798	1,596,841,901	6,401,679,592	60,349,674,291
前年度処分額	2,459,349,217	-	△2,459,349,217	0
処分後残高	54,810,502,015	1,596,841,901	3,942,330,375	60,349,674,291
当年度変動額	19,000,000	200	1,142,246,354	1,161,246,554
当年度末残高	54,829,502,015	1,596,842,101	5,084,576,729	61,510,920,845

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

4 令和元年度横須賀市水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	54,829,502,015	1,596,842,101	3,165,913,292
議会の議決による処分額	2,000,000,000	-	△3,165,913,292
処分後残高	56,829,502,015	1,596,842,101	(繰越利益剰余金) 0

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

地方公営企業法第32条第2項の規定により、令和元年度横須賀市水道事業会計未処分利益剰余金 3,165,913,292 円のうち 23,666,938 円を建設改良積立金に、1,142,246,354 円を半原水源系統施設撤去等積立金に積み立て、2,000,000,000 円を資本金に組み入れる。

5 令和元年度横須賀市水道事業貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部		
1 固 定 資 産		
(1) 有形固定資産	76,031,632,388	
(2) 無形固定資産	68,547,565	
(3) 投資その他の資産	14,295,767,000	
固定資産合計		90,395,946,953
2 流 動 資 産		
(1) 現金預金	6,420,352,649	
(2) 未収金	1,170,621,922	
(3) 貯蔵品	6,650,062	
(4) 前払金	891,370,000	

流動資産合計		8,488,994,633
資 産 合 計		98,884,941,586
負 債 の 部		
3 固 定 負 債		
(1) 企業債	17,358,649,574	
(2) 引当金	1,132,673,125	
固定負債合計		18,491,322,699
4 流 動 負 債		
(1) 企業債	1,123,900,903	
(2) 未払金	1,477,940,698	
(3) 未払費用	24,932,524	
(4) 前受金	3,022,291	
(5) 引当金	113,477,305	
(6) 預り金	129,238,427	
流動負債合計		2,872,512,148
5 繰 延 収 益		
(1) 長期前受金	16,010,185,894	
繰延収益合計		16,010,185,894
負債合計		37,374,020,741

資本の部		
6	資本金	
(1)	資本金	54,829,502,015
	資本金合計	54,829,502,015
7	剰余金	
(1)	資本剰余金	1,596,842,101
(2)	利益剰余金	5,084,576,729
	剰余金合計	6,681,418,830
	資本合計	61,510,920,845
	負債資本合計	98,884,941,586

注記

- I. 重要な会計方針に係る事項
 - 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - ア 貯蔵品 移動平均法による原価法
(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
 - 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ア 減価償却の方法 定額法
(ただし、口径100ミリメートル以下の配水管及び直接需要者の用に供する量水器である取替資産については、取替法による。)
 - イ 主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	20～60年
機械及び装置	8～20年
車両運搬具	3～5年
工具、器具及び備品	5～8年
 - (2) 無形固定資産
 - ア 減価償却の方法 定額法
 - イ 主な耐用年数

地上権	5年
施設利用権	20年
ソフトウェア	5年
 - 3 引当金の計上方法
 - (1) 貸倒引当金
 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。
 - (2) 退職給付引当金
 職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。
 - (3) 賞与引当金
 職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における

支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

- 1 引当金の取崩し
 - (1) 貸倒引当金の取崩し
 - ア 当年度において、債権の不納欠損による損失3,249,535円に充てるため、貸倒引当金3,249,535円を使用した。
 - イ 貸倒引当金使用後の残額と当年度末における貸倒引当金必要額との差額634,645円を収益として戻入した。
 - (2) 退職給付引当金の取崩し
 - ア 当年度において、退職手当の支給113,040,892円に充てるため、退職給付引当金113,040,892円を使用した。
 - イ 退職給付引当金使用後の残額と当年度末における退職手当要支給額との差額9,768,833円を収益として戻入した。
 - (3) 賞与引当金の取崩し
 当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出331,183,838円に充てるため、賞与引当金111,026,535円を使用した。

III. セグメント情報の開示

横須賀市水道事業では、水道事業のみを運営しているため、事業全体を一つのセグメントとして区分している。

IV. 減損損失

- 1 グルーピングの方法
 水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、1つの資産グループとしている。なお、遊休資産等については、個々の物件ごとにグルーピングしている。
- 2 減損損失を認識した資産グループ等の概要
 - (1) 減損の兆候が認められた固定資産又は固定資産グループ（減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループを除く。）
 - ア 固定資産又は固定資産グループの内容を理解するために必要と認められる事項の概要
 固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

場 所	名 称	用 途	種 類	土地面積 (m ²)	帳簿価額 (円) 令和2年3月31日現在
横須賀市浦賀	旧浦賀配水池	遊休資産	土地	8,633	1,568,078
横須賀市坂本町	旧汐見配水池	遊休資産	土地	1,484	35,230
横須賀市東逸見町	旧沢山配水池	遊休資産	土地	1,138	32,469
横須賀市須軽谷	旧須軽谷配水池	遊休資産	土地	751	5,500,666
横須賀市佐野町	旧富士見配水池	遊休資産	土地	552	715,935
横須賀市秋谷	旧秋谷ポンプ所ほか	遊休資産	土地	747	21,644,855
横須賀市阿部倉	旧阿部倉配水池	遊休資産	土地	118	1,707,574
横須賀市津久井	旧津久井テレメータ室	遊休資産	土地	68	1,289,853
横須賀市田浦町	旧月見台住宅配水槽	遊休資産	土地	43	83,400
葉山町下山口	旧秋谷配水池	遊休資産	土地	873	8,101,548
藤沢市渡内	旧渡内ポンプ所	遊休資産	土地	1,364	14,437,162

愛甲郡愛川町半原 ほか	旧半原水源地ほか	遊休資産	土地	17,819	4,787,294
横須賀市長瀬	旧長瀬資材管理所	遊休資産	土地	1,094	33,758,143
計				34,684	93,662,207

※上記の表には、当年度以前に減損損失を計上し帳簿価額が備忘価額の資産は記載していない。

イ 認められた減損の兆候

上記資産は、遊休状態にあるため減損の兆候を把握した。

ウ 減損損失を認識するに至らなかった理由

上記資産は、路線価による相続税評価額、固定資産税評価額又は不動産鑑定士による鑑定評価額を参考に算出した評価額が帳簿価額を上回る見込みであることから、減損損失を認識していない。

(2) 減損損失を認識した固定資産又は固定資産グループ
ア 固定資産又は固定資産グループの内容を理解するために必要と認められる事項の概要
固定資産又は固定資産グループの概要は以下のとおりである。

場 所	名 称	用途	種 類	土地面積 (m ²)	帳簿価額(円) 令和2年 3月31日現在	減損損失の 金額(円)
横須賀市 浦賀	旧浦賀配水池	遊休 資産	構築物	—	28,162	28,161
横須賀市 東逸見町	旧沢山配水池	遊休 資産	構築物	—	2,646,978	2,646,976
葉山町下 山口	旧秋谷配水池	遊休 資産	構築物	—	5,768,098	5,768,097
計				—	8,443,238	8,443,234

イ 減損損失を認識するに至った経緯

上記資産は、遊休状態にあり回収可能価額が帳簿価額を下回る見込みであるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上した。

ウ 減損損失の金額及び固定資産の種類ごとの当該金額の内訳

種 類	減損損失の金額(円)
構築物	8,443,234

エ 回収可能価額の算定方法

当該資産は、売却の見込みがないことから、回収可能価額は備忘価額とした。

V. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和元年度横須賀市下水道事業会計決算報告

1 令和元年度横須賀市下水道事業決算報告書

(単位 円)

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 下水道事業収益	15,641,298,413	(うち、仮受消費税及び地方消費税 607,747,268円)
第1項 営業収益	9,731,631,422	(" 606,754,350円)
第2項 営業外収益	5,845,321,217	(" 725,465円)
第3項 特別利益	64,345,774	(" 267,453円)

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 下水道事業費用	14,547,552,868	(うち、仮払消費税及び地方消費税 328,357,978円)
第1項 営業費用	13,333,945,684	(" 325,992,581円)
第2項 営業外費用	1,184,725,426	
第3項 特別損失	28,881,758	(うち、仮払消費税及び地方消費税 2,365,397円)
第4項 予備費	0	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資本的収入	8,326,397,025	
第1項 企業債	4,714,100,000	
第2項 負担金及び分担金	785,695,168	

第3項 補助金	2,825,552,647
第4項 固定資産売却代	1,049,210

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 資本的支出	12,798,025,378	(うち、仮払消費税及び地方消費税 368,039,472円)
第1項 建設改良費	5,039,538,992	(" 368,039,472円)
第2項 企業債償還金	7,758,486,386	

資本的収入額8,326,397,025円が、資本的支出額12,798,025,378円に不足する額4,471,628,353円は、過年度分損益勘定留保資金1,678,332,268円、当年度分損益勘定留保資金1,615,403,086円、減債積立金820,029,167円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額152,963,832円で補てんし、なお不足する額204,900,000円は、令和元年度同意企業債未発行分で令和2年度において措置する。

2 令和元年度横須賀市下水道事業損益計算書 (単位 円)

1 営業収益	9,124,877,072
2 営業費用	13,007,953,103

営業利益		△3,883,076,031
3 営業外収益	5,844,789,134	
4 営業外費用	1,058,493,350	
経常利益		903,219,753
5 特別利益	64,078,321	
6 特別損失	26,516,361	
当年度純利益		940,781,713
前年度繰越利益剰余金		0
その他未処分利益剰余金変動額		820,029,167
当年度未処分利益剰余金		1,760,810,880

3 令和元年度横須賀市下水道事業剰余金計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	資本合計
前年度末残高	15,650,911,952	21,370,790,715	1,899,166,185	38,920,868,852
前年度処分額	1,079,137,018	-	△1,079,137,018	0
処分後残高	16,730,048,970	21,370,790,715	820,029,167	38,920,868,852
当年度変動額	-	12,331,600	940,781,713	953,113,313
当年度末残高	16,730,048,970	21,383,122,315	1,760,810,880	39,873,982,165

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

4 令和元年度横須賀市下水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	16,730,048,970	21,383,122,315	1,760,810,880
議会の議決による処分額	820,029,167	-	△1,760,810,880
処分後残高	17,550,078,137	21,383,122,315	(繰越利益剰余金) 0

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

地方公営企業法第32条第2項の規定により、令和元年度横須賀市下水道事業会計未処分利益剰余金1,760,810,880円のうち940,781,713円を減債積立金に積み立て、820,029,167円を資本金に組み入れる。

5 令和元年度横須賀市下水道事業貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部	
1 固定資産	
(1) 有形固定資産	233,497,574,383
(2) 無形固定資産	49,224,015
固定資産合計	233,546,798,398
2 流動資産	
(1) 現金預金	3,177,414,707
(2) 未収金	836,054,033
(3) 前払金	817,520,000
流動資産合計	4,830,988,740
資産合計	238,377,787,138
負 債 の 部	
3 固定負債	

(1) 企業債	71,390,938,626	
(2) 引当金	655,265,773	
固定負債合計		72,046,204,399
4 流動負債		
(1) 企業債	7,726,683,997	
(2) 未払金	2,212,118,817	
(3) 未払費用	93,454,049	
(4) 前受金	122,893	
(5) 引当金	58,013,989	
(6) 預り金	8,242,598	
流動負債合計		10,098,636,343
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	113,880,169,472	
(2) 建設仮勘定		
長期前受金	2,478,794,759	
繰延収益合計		116,358,964,231
負債合計		198,503,804,973
資 本 の 部		
6 資 本 金		

(1) 資本金	16,730,048,970	
資本金合計		16,730,048,970
7 剰余金		
(1) 資本剰余金	21,383,122,315	
(2) 利益剰余金	1,760,810,880	
剰余金合計		23,143,933,195
資本合計		39,873,982,165
負債資本合計		238,377,787,138

注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法	定額法
イ 主な耐用年数	
建物	50年
構築物	30～50年
機械及び装置	10～20年
車両運搬具	4～5年
工具、器具及び備品	4～20年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法	定額法
イ 主な耐用年数	
地上権	5年
ソフトウェア	3～5年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。なお、繰出基準に基づき、雨水に係る経費として一般会計が負担する金額 254,825,579 円を除く。

(3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。なお、繰出基準に基づき、雨水に係る経費

として一般会計が負担する金額 24,556,625 円を除く。
3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は 42,802,219,053 円である。

2 引当金の取崩し

(1) 貸倒引当金の取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失 3,103,842 円に充てるため、貸倒引当金 3,103,842 円を使用した。

(2) 退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当の支給 78,928,898 円（一般会計が負担する額 30,694,572 円を除く。）に充てるため、退職給付引当金 78,928,898 円を使用した。

(3) 賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費の支出 252,272,566 円に充てるため、賞与引当金 54,447,688 円を使用した。

III. セグメント情報の開示

横須賀市下水道事業では、公共下水道事業のみを運営しているため、事業全体を一つのセグメントとして区分している。

IV. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和元年度横須賀市病院事業会計決算報告

1 令和元年度横須賀市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

(単位 円)

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院事業収益	725,642,651	
第1項 医業収益	422,142,860	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,660,396円)
第2項 医業外収益	303,499,791	(" 1,092,867円)
第2款 うわまち病院事業収益	627,052,212	
第1項 医業収益	275,841,570	(うち、仮受消費税及び地方消費税 1,885,541円)
第2項 医業外収益	351,210,642	(" 1,411,510円)
合 計	1,352,694,863	

支出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院事業費用	861,954,536	
第1項 医業費用	834,531,748	(うち、仮払消費税及び地方消費税 15,431,442円)
第2項 医業外費用	20,139,616	
第3項 特別損失	7,283,172	
第2款 うわまち病院事業費用	565,474,380	
第1項 医業費用	548,030,085	(うち、仮払消費税及び地方消費税 11,559,796円)
第2項 医業外費用	17,444,295	
合 計	1,427,428,916	

(2) 資本的収入及び支出

収入

(単位 円)

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院資本的収入	417,421,000	
第1項 企業債	245,200,000	
第2項 出資金	170,000,000	
第3項 補助金	2,221,000	
第2款 うわまち病院資本的収入	105,103,000	
第1項 出資金	104,000,000	
第3項 補助金	1,103,000	
合 計	522,524,000	

支 出

区 分	決 算 額	備 考
第1款 市民病院資本的支出	673,859,500	
第1項 建設改良費	359,843,057	(うち、仮払消費税及び地方消費税 30,380,766円)
第2項 企業債償還金	314,016,443	
第2款 うわまち病院資本的支出	551,751,569	
第1項 建設改良費	351,821,702	(うち、仮払消費税及び地方消費税 26,447,882円)
第2項 企業債償還金	199,929,867	
合 計	1,225,611,069	

資本的収入額 522,524,000 円が資本的支出額 1,225,611,069 円に不足する額 703,087,069 円は、過年度分損益勘定留保資金 646,560,603 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 56,526,466 円で補てんした。

2 令和元年度横須賀市病院事業損益計算書

(単位 円)

1 医業収益	694,438,493	
2 医業費用	1,355,570,595	
医業損失	661,132,102	

3 医業外収益	593,350,099	
4 医業外費用	56,195,344	
経常損失		123,977,347
5 特別損失	7,283,172	
当年度純損失		131,260,519
前年度繰越欠損金		6,034,095,836
当年度未処理欠損金		6,165,356,355

3 令和元年度横須賀市病院事業剰余金計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	欠損金	資本合計
前年度末残高	12,386,956,193	4,061,627,104	△6,034,095,836	10,414,487,461
前年度処分額	0	0	0	0
処分後残高	12,386,956,193	4,061,627,104	△6,034,095,836	10,414,487,461
当年度変動額	274,000,000	0	△131,260,519	142,739,481
当年度末残高	12,660,956,193	4,061,627,104	△6,165,356,355	10,557,226,942

(注) △表記は、減少、損失又は欠損を示す。

4 令和元年度横須賀市病院事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	12,660,956,193	4,061,627,104	△6,165,356,355
処 理 額	0	0	0
処 理 後 残 高	12,660,956,193	4,061,627,104	(繰越欠損金) △6,165,356,355

(注) △表記は、欠損を示す。

5 令和元年度横須賀市病院事業貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産	12,029,835,767	
(2) 無形固定資産	3,681,300	
固定資産合計	12,033,517,067	
2 流動資産		
(1) 現金預金	3,735,914,441	

(2) 未収金	81,589,209	
貸倒引当金	△5,260,063	
(3) 未収収益	1,068	
(4) 前払費用	7,871	
(5) 前払金	48,840,000	
流動資産合計		3,861,092,526
資産合計		15,894,609,593
負債の部		
3 固定負債		

(1) 企業債	3,962,213,537	
(2) 引当金	56,513,328	
固定負債合計		4,018,726,865
4 流動負債		
(1) 企業債	486,324,823	
(2) 未払金	152,621,123	
(3) 未払費用	1,800,568	
(4) 引当金	6,409,771	
(5) 預り金	3,345,420	
流動負債合計		650,501,705
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	668,154,081	
繰延収益合計		668,154,081
負債合計		5,337,382,651
資本の部		
6 資本金		
(1) 資本金	12,660,956,193	
資本金合計		12,660,956,193
7 剰余金		
(1) 資本剰余金	4,061,627,104	
(2) 欠損金	6,165,356,355	
剰余金合計		△ 2,103,729,251
資本合計		10,557,226,942
負債資本合計		15,894,609,593

注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法

イ 減価償却の開始時期 事業の用に供した日の属する月から

ウ 主な耐用年数

建物 6～47年

構築物 10～50年

器具及び備品 4～20年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を計上している。ただし、うわまち病院事業における新市立病院建設事業に従事する職員の退職手当について、一般会計負担

とすることとしているため、当該金額については退職給付引当金計上額から除いている。

(3) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金に対応する額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

1 引当金の取崩し

(1) 貸倒引当金の取崩し

ア 当年度において、債権の不納欠損による損失96,240円に充てるため、貸倒引当金96,240円を使用した。

イ 貸倒引当金使用後の残額と当年度末における貸倒引当金所要額との差額138,701円を収益として戻入した。

(2) 退職給付引当金の取崩し

退職給付引当金の残額と当年度末における退職給付引当金所要額との差額6,374,559円を収益として戻入した。

(3) 賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当の支給に充てるため、賞与引当金4,256,407円を使用した。

(4) 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、賞与引当金取崩しに対応する法定福利費引当金891,347円を使用した。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

当会計は、市民病院、うわまち病院の2つの施設を運営しており、施設ごとに運営方針等を決定していることから、「市民病院事業」、「うわまち病院事業」の2つを報告セグメントとしている。

各施設については、分離された財務情報が入手可能であり、予算審議及び決算認定をするために、定期的に市議会に報告する対象となっているものである。

各施設の事業内容は以下のとおりである。

区 分	事 業 の 内 容
市民病院事業	地域医療支援病院、災害拠点病院
うわまち病院事業	地域医療支援病院、救命救急センター

2 報告セグメントごとの事業収益等

当年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

（単位 円）

	市民病院	うわまち病院	合 計
医 業 収 益	420,482,464	273,956,029	694,438,493
医 業 費 用	819,100,306	536,470,289	1,355,570,595
医 業 損 益	△398,617,842	△262,514,260	△661,132,102
経 常 損 益	△159,201,875	35,224,528	△123,977,347
セグメント資産	6,562,302,093	9,332,307,500	15,894,609,593
セグメント負債	1,966,667,977	3,370,714,674	5,337,382,651
その他の項目			
収益的収入他会計繰入金	630,000,000	382,000,000	1,012,000,000
資本的収入他会計繰入金	170,000,000	104,000,000	274,000,000
減 価 償 却 費	586,189,900	353,795,776	939,985,676
特 別 損 失	7,283,172	0	7,283,172
うち減損損失	7,283,172	0	7,283,172
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	239,301,815	355,906,520	595,208,335

IV. 減損損失

1 グループिंगの方法

キャッシュ・フローを生成する最小単位として病院施設を単位とし、遊休資産については個々の物件単位でグループングしている。

2 減損の兆候について

当年度において、以下の固定資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	種類	場所
----	----	----

市民病院	土地、建物、器具及び備品	横須賀市長坂1丁目
------	--------------	-----------

上記固定資産グループは、業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候を認識しているが、割引前キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

3 減損損失を認識した固定資産グループ

(1) 減損損失を認識した固定資産

ア 固定資産の概要

用途	施設・場所	種類	帳簿価額 令和2年3月31日現在	減損損失の金額
遊休資産	旧太田和医師公舎・看護師宿舎 (横須賀市太田和2丁目)	土地、建物、構築物	88,000,003円	7,283,172円
計			88,000,003円	7,283,172円

(注) 帳簿価額は、減損損失控除前の額である。

イ 減損損失を認識するに至った経緯

上記固定資産は、遊休状態にあり回収可能価額が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を特別損失に計上した。

ウ 減損損失の金額及び固定資産の種類ごとの当該金額の内訳

種類	金額
土地	7,283,172円
建物	0円
構築物	0円
計	7,283,172円

当該固定資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、正味売却価額については、同一需給圏内に設定されている地価公示標準地における公示価格を参考に合理的に算定した価額とした。
なお、建物及び構築物の正味売却価額は備忘価額とした。

横須賀市告示第177号

令和2年度横須賀市特別会計国民健康保険費補正予算(第2号)及び同病院事業会計補正予算(第3号)は、10月6日市議会の議決を経ました。その要領は、次のとおりです。

令和2年10月9日

横須賀市長 上地 克明

エ 回収可能価額の算出方法

令和2年度横須賀市特別会計国民健康保険費補正予算(第2号)

令和2年度横須賀市の特別会計国民健康保険費補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ33,000千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ44,020,098千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

款	項	補正前の額 千円	補正額 千円	計 千円
1 国民健康保険事業収入		8,166,588	△265,000	7,901,588
	1 国民健康保険料収入	8,166,588	△265,000	7,901,588
3 国庫支出金		35,347	155,400	190,747
	1 国庫補助金	35,347	155,400	190,747
4 県支出金		30,960,626	142,600	31,103,226
	1 県補助金	30,960,626	142,600	31,103,226
歳入合計		43,987,098	33,000	44,020,098

歳出

款	項	補正前の額 千円	補正額 千円	計 千円
1 国民健康保険事業費		42,709,172	33,000	42,742,172
	4 諸支出金	30,543	33,000	63,543
歳出合計		43,987,098	33,000	44,020,098

令和2年度横須賀市病院事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和2年度横須賀市病院事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和2年度横須賀市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支	出	
第1款 市民病院事業費用	1,008,626千円	279,128千円	1,287,754千円
第1項 医業費用	983,239千円	279,128千円	1,262,367千円
合 計	1,872,711千円	279,128千円	2,151,839千円

第3条 予算第9条を第10条とし、第5条から第8条までを1条ずつ繰り下げ、第4条の次に次の1条を加える。

（継続費）

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

（単位 千円）

款	項	事 業 名	総 額	年 度	年 割 額
うわまち病院 資本的支出	建設改良費	新市立病院建設事業費	18,690,300	令和2年度	0
				令和3年度	185,500
				令和4年度	934,600
				令和5年度	3,177,500
				令和6年度	14,392,700